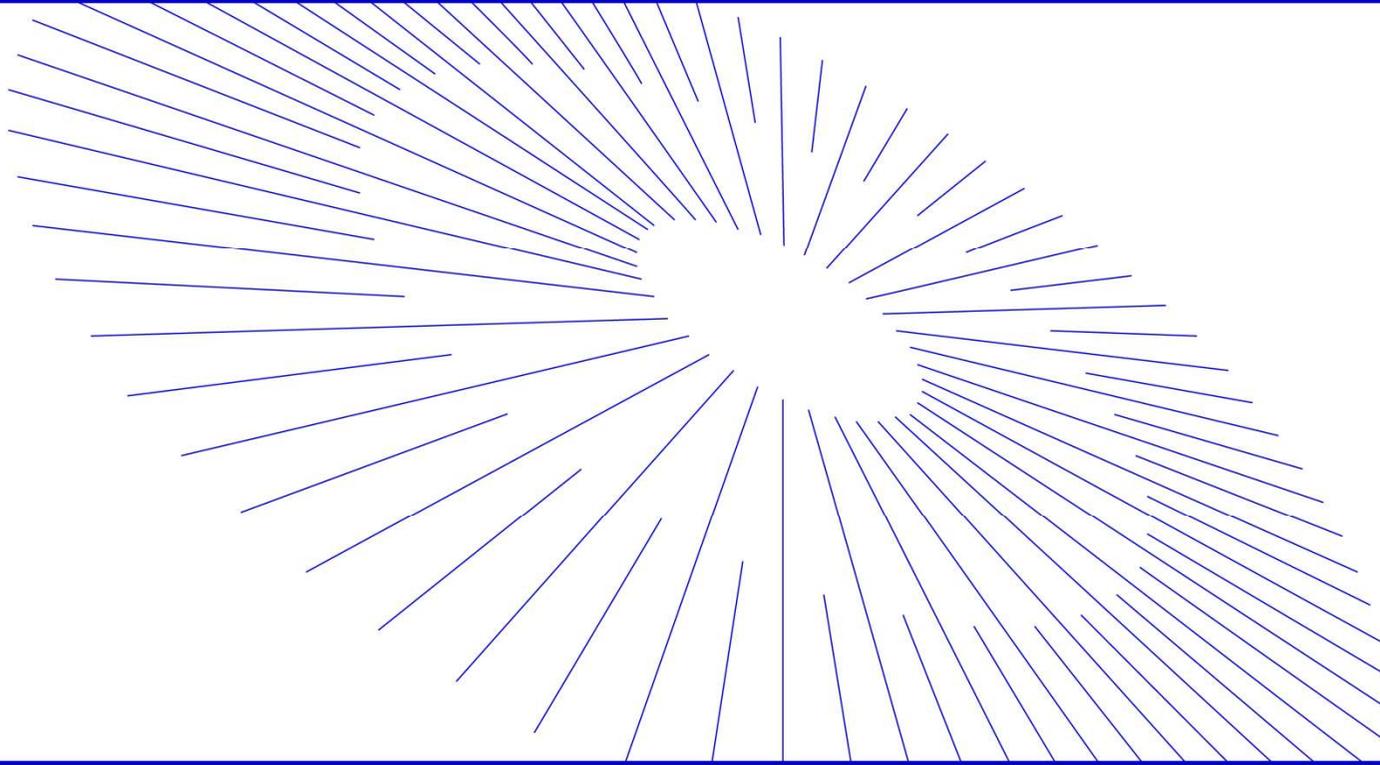


Smart Construction Simulation

2025.7.22(予定)リリース版について



- Smart Construction Simulationのアップデートについて、以下の日程・内容にてリリースを致します。
- システムメンテナンスの為、下記日程は該当するサービスのお取扱いができなくなります。（※リリース日程・時間帯・内容については、状況に応じ変更する場合がございます。予めご了承ください。）

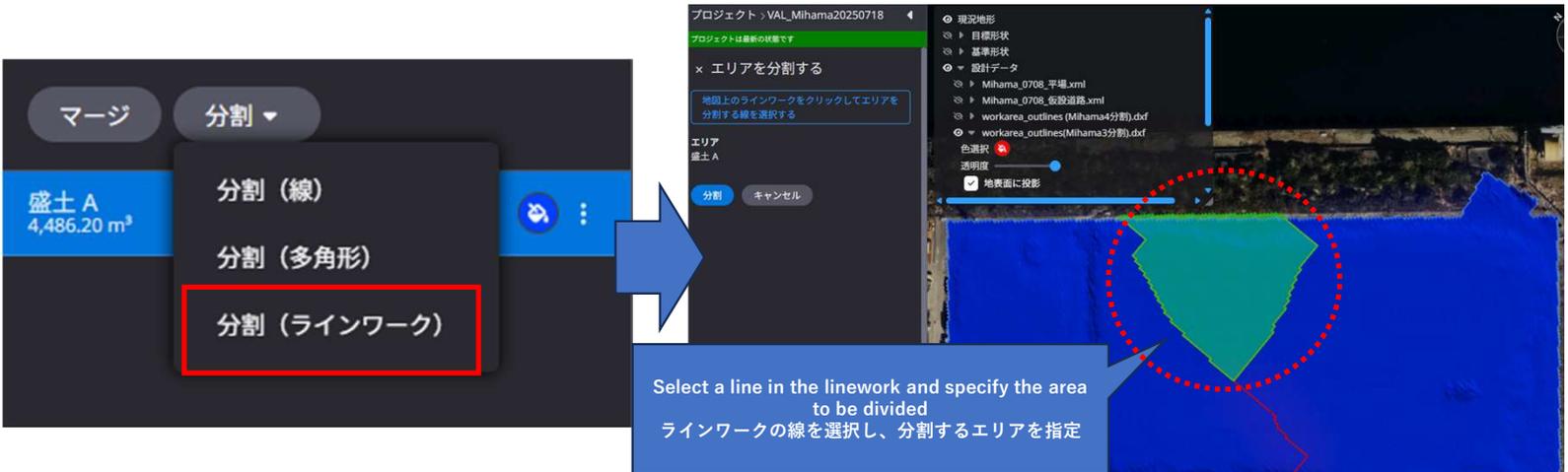
日程：日本時間 7月23日(水) 19:00～24:00

NO.	対象機能	概要	詳細
1	Simulation (機能改善)	ラインワークを用いたエリア自動分割機能の追加	ラインワークを利用して、エリアを自動で分割できる機能を追加しました。画面上に表示されたラインワークから分割に使用する線をクリックで選択でき、選択した線はハイライト表示され分割対象として反映されます。
2	Simulation (機能改善)	建機Simulation連携用の現場画像生成の仕様変更	建機Simulation連携時に送付する現場画像が、必ず現場全体を含む位置・ズームで生成されるよう改善しました。これにより、画像の一部が欠けて現場全体が共有できない問題が解消されます。
3	建機Simulation (機能改善)	Google翻訳対象外への対応	全ページに対して、Google翻訳の対象外となるように変更されました。これにより、自動翻訳による表示崩れや誤作動が防止されます。言語切替が必要な場合は、ヘッダー部の言語切替メニューをご利用ください。
4	建機Simulation (機能改善)	ダンプの周回数統一ロジックの実装	現場で使われる複数のダンプが、1日あたり同じ回数で周回できるように制御ロジックを改善しました。計算実行前の確認ダイアログに「積込終了時間」の条件設定オプションが追加され、計算ごとに切り替えることが可能です。先頭と最後尾のダンプの到着タイミングをもとに、全車両の停止タイミングが調整されます。 なお、ダンプの投入間隔が遅く、先頭ダンプが1周してしまうような「周回遅れ」が発生するケースなどには対応していません。



NO.	対象機能	概要	詳細
5	建機Simulation (機能改善)	Simulation走路とFleet地点情報の紐づけ機能追加	Simulationの走路とFleetの地点情報を手動で紐づけできる機能を追加しました。「Fleet連携」ボタンから紐づけ情報の編集が可能で、積込・荷降地点の設定が行えます。地点が共有されている場合、設定した地点は共有されている走路にも自動で反映されます。また、仮置場を含む走路では、持ち込み側は仮置き場を荷降地点、持ち出し側は積込地点として設定する必要があります。
6	建機Simulation (機能改善)	Fleet情報を用いた走路作成時の紐づけ情報の自動更新機能追加	Fleet情報を用いて走路を作成する際、積込・荷降地点およびルートの新紐づけ情報を自動で更新する機能を追加しました。これにより、Simulation側での手動登録作業が不要となり、走路追加時に反映されるようになります。
7	建機Simulation (機能改善)	日別稼働率画面でのFleet紐づけ処理を変更	Simulationの走路とFleetの積荷地点の新紐づけ情報を活用し、日別稼働率画面での建機実績を紐づけるように変更されました。紐づけ情報が存在する場合はそれを優先し、ない場合は従来の自動ロジックで緯度経度などの情報を使用します。
8	建機Simulation (機能改善)	各積込場・荷降場ごとのFleet実績グラフ対応	Fleetの実績データを、全体の運搬量だけでなく各積込場・荷降場ごとの進捗グラフにも反映させる機能を追加しました。紐づけ情報を活用し、地点ごとの日次搬送土量を正確に集計・可視化することで、より詳細な予実管理が可能になります。なお、各積込場・荷降場ごとの進捗グラフにおいて、成行グラフは表示されません。



NO.	対象機能	概要
1	Simulation (機能改善)	<ul style="list-style-type: none"> 概要：ラインワークを用いたエリア自動分割機能の追加 詳細：ラインワークを利用して、エリアを自動で分割できる機能を追加しました。画面上に表示されたラインワークから分割に使用する線をクリックで選択でき、選択した線はハイライト表示され分割対象として反映されます。  <p>The screenshot shows the software interface. On the left, a menu is open with the '分割 (ラインワーク)' option highlighted in a red box. The menu also includes 'マージ' and '分割' (with a dropdown arrow). Below the menu, a panel shows '盛土 A' with an area of '4,486.20 m³'. On the right, a 3D view of a terrain is shown with a red dashed circle highlighting a specific line in the linework. A blue callout box points to this line with the text: 'Select a line in the linework and specify the area to be divided' and 'ラインワークの線を選択し、分割するエリアを指定'. The top of the interface shows a project name 'プロジェクト > VAL_Mihama20250718' and a list of design data files.</p>

NO.	対象機能	概要
2	Simulation (機能改善)	<ul style="list-style-type: none"> 概要：建機Simulation連携用の現場画像生成の仕様変更 詳細：建機Simulation連携時に送付する現場画像が、必ず現場全体を含む位置・ズームで生成されるよう改善しました。これにより、画像の一部が欠けて現場全体が共有できない問題が解消されます。 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin-top: 20px;">  <div style="margin-left: 20px;">  </div> </div> <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <p>Before</p>  <p>Part of the site will be missing. 現場の一部が欠けてしまう</p> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> <p>After</p>  <p>The entire field is coordinated. 現場全体が連携される</p> </div> </div>

NO.	対象機能	概要
3	建機Simulation (機能改善)	<ul style="list-style-type: none"> 概要：Google翻訳対象外への対応 詳細：全ページに対して、Google翻訳の対象外となるように変更されました。これにより、自動翻訳による表示崩れや誤作動が防止されます。言語切替が必要な場合は、ヘッダー部の言語切替メニューをご利用ください。 

NO.	対象機能	概要										
4	建機Simulation (機能改善) [1/2]	<ul style="list-style-type: none"> 概要：ダンプの周回数統一ロジックの実装 詳細：現場で使われる複数のダンプが、1日あたり同じ回数で周回できるように制御ロジックを改善しました。計算実行前の確認ダイアログに「積込終了時間」の条件設定オプションが追加され、計算ごとに切り替えることが可能です。先頭と最後尾のダンプの到着タイミングをもとに、全車両の停止タイミングが調整されます。なお、ダンプの投入間隔が遅く、先頭ダンプが1周してしまうような「周回遅れ」が発生するケースなどには対応していません。 <div data-bbox="987 732 1805 1353" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>選択機械の作業能力の確認</p> <p>以下の作業能力をもとに計算しますが、計算を実行してよろしいですか？ 問題がある場合は、基礎データの値を編集してから計算を実行してください。</p> <p>積込場 切土 4 → 盛土 A</p> <p>地山 積み待ち土 / 砂</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>工区作業効率</td><td>1.00</td></tr> <tr><td>対象土密度(t/m3)</td><td>1.80</td></tr> <tr><td>バケット係数</td><td>0.85</td></tr> <tr><td>掘削難易度係数</td><td>1.00</td></tr> <tr><td>土量換算率L</td><td>1.15</td></tr> </table> <p>▼ 詳細設定</p> <p>積込終了時間の設定:</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 終了時間まで可能な限り作業する <input type="checkbox"/> 周回数を揃えるため終了時間を調整する</p> <p>狭路 (ダンプの進入不可) 設定時の狭路進入条件:</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 積込ダンプの狭路進入を優先 <input type="checkbox"/> 狭路の進入優先なし</p> <p>仮置場の積込建機の作業開始条件:</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ダンプ積載量以上の土があれば積込開始 <input type="checkbox"/> バケット容量以上の土があれば積込開始</p> <p style="text-align: center; color: blue; font-weight: bold;">計算実行</p> </div> <div data-bbox="1518 1190 2078 1294" style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin-top: 10px; background-color: #e6f2ff;"> <p>Additional option: "Set the loading end time" 追加オプション: 「積込終了時間の設定」</p> </div>	工区作業効率	1.00	対象土密度(t/m3)	1.80	バケット係数	0.85	掘削難易度係数	1.00	土量換算率L	1.15
工区作業効率	1.00											
対象土密度(t/m3)	1.80											
バケット係数	0.85											
掘削難易度係数	1.00											
土量換算率L	1.15											



NO.	対象機能	概要																		
4	建機Simulation (機能改善) [2/2]	<p>Work until end time 終了時間まで可能な限り作業する</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>稼働率</th> <th>土量</th> <th>周回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>26 %</td><td>77 m³</td><td>4</td></tr> <tr><td>26 %</td><td>77 m³</td><td>4</td></tr> <tr><td>24 %</td><td>71 m³</td><td>4</td></tr> <tr><td>19 %</td><td>58 m³</td><td>3</td></tr> <tr><td>20 %</td><td>58 m³</td><td>3</td></tr> </tbody> </table>	稼働率	土量	周回数	26 %	77 m ³	4	26 %	77 m ³	4	24 %	71 m ³	4	19 %	58 m ³	3	20 %	58 m ³	3
		稼働率	土量	周回数																
26 %	77 m ³	4																		
26 %	77 m ³	4																		
24 %	71 m ³	4																		
19 %	58 m ³	3																		
20 %	58 m ³	3																		
<p>The number of laps is not aligned because it operates until the end of the day 終了時間まで稼働するため、周回数が揃わない</p> <p>Adjust end time to balance cycles 周回数を揃えるため終了時間を調整する</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>稼働率</th> <th>土量</th> <th>周回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>20 %</td><td>58 m³</td><td>3</td></tr> <tr><td>20 %</td><td>58 m³</td><td>3</td></tr> <tr><td>20 %</td><td>58 m³</td><td>3</td></tr> <tr><td>19 %</td><td>58 m³</td><td>3</td></tr> <tr><td>20 %</td><td>58 m³</td><td>3</td></tr> </tbody> </table> <p>To adjust the end time, the number of laps will be aligned 終了時間を調整するため、周回数が揃う</p>	稼働率	土量	周回数	20 %	58 m ³	3	20 %	58 m ³	3	20 %	58 m ³	3	19 %	58 m ³	3	20 %	58 m ³	3		
稼働率	土量	周回数																		
20 %	58 m ³	3																		
20 %	58 m ³	3																		
20 %	58 m ³	3																		
19 %	58 m ³	3																		
20 %	58 m ³	3																		

NO.	対象機能	概要																				
5	建機Simulation (機能改善)	<ul style="list-style-type: none"> 概要：Simulation走路とFleet地点情報の紐づけ機能追加 詳細：Simulationの走路とFleetの地点情報を手動で紐づけできる機能を追加しました。「Fleet連携」ボタンから紐づけ情報の編集が可能で、積込・荷降地点の設定が行えます。地点が共有されている場合、設定した地点は共有されている走路にも自動で反映されます。また、仮置場を含む走路では、持ち込み側は仮置き場を荷降地点、持ち出し側は積込地点として設定する必要があります。 <div data-bbox="573 707 2190 1345" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>SimulationとFleet情報の紐づけ</p> <p>Simulationの走路とFleetの作業地点の紐づけ登録を行う機能です。</p> <table border="1" data-bbox="929 842 2175 1206"> <thead> <tr> <th>Simulation</th> <th colspan="2">Fleet</th> <th>ルート</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>走路</td> <td>積込地点*</td> <td>荷降地点*</td> <td>ルート</td> </tr> <tr> <td>走路1</td> <td>積込地点1</td> <td>荷降地点1</td> <td>ルート1</td> </tr> <tr> <td>走路2</td> <td>積込地点2</td> <td>荷降地点2</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>走路3</td> <td>積込地点2</td> <td>安八SIC残土置場</td> <td>なし</td> </tr> </tbody> </table> <p>When sharing a location, it is automatically reflected on the other runway. 地点共有時はもう一方の走路にも自動で反映</p> <p>Route is an optional setting item ルートは任意設定項目</p> </div>	Simulation	Fleet		ルート	走路	積込地点*	荷降地点*	ルート	走路1	積込地点1	荷降地点1	ルート1	走路2	積込地点2	荷降地点2	なし	走路3	積込地点2	安八SIC残土置場	なし
Simulation	Fleet		ルート																			
走路	積込地点*	荷降地点*	ルート																			
走路1	積込地点1	荷降地点1	ルート1																			
走路2	積込地点2	荷降地点2	なし																			
走路3	積込地点2	安八SIC残土置場	なし																			

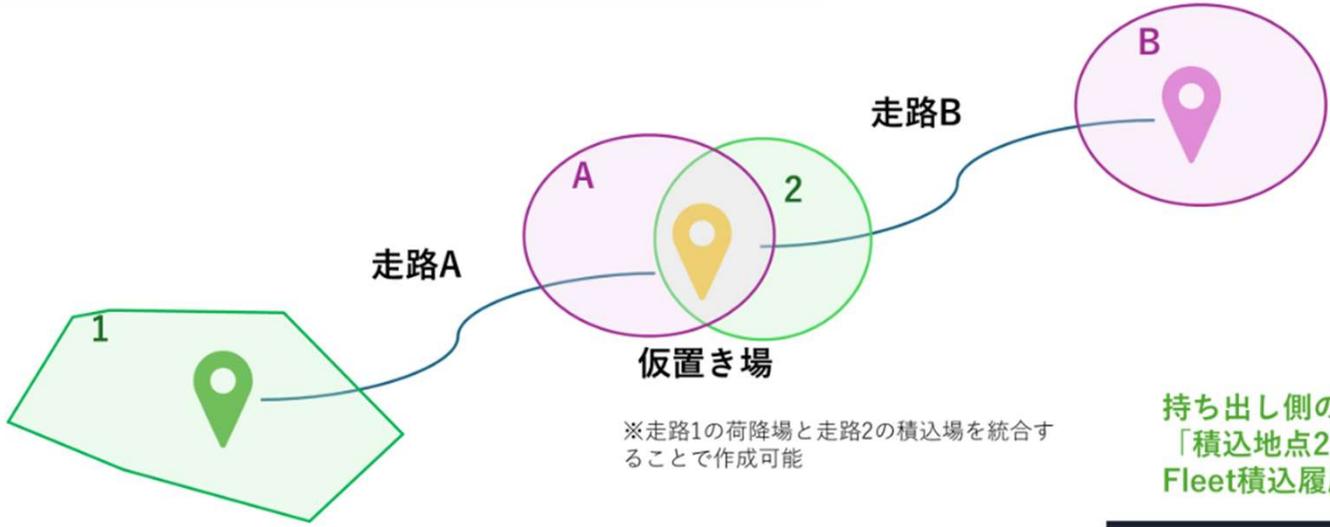
NO.	対象機能	概要												
6	建機Simulation (機能改善) [1/2]	<ul style="list-style-type: none"> 概要：Fleet情報を用いた走路作成時の紐づけ情報の自動更新機能追加 詳細：Fleet情報を用いて走路を作成する際、積込・荷降地点およびルート情報の紐づけ情報を自動で更新する機能を追加しました。これにより、Simulation側での手動登録作業が不要となり、走路追加時に反映されるようになります。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div data-bbox="584 603 1120 1331" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="background-color: #0070c0; color: white; padding: 2px;">Fleetから走路連携</p> <p>紐づけ情報の登録</p> <p> Smart Construction Fleet</p> <p>追加 Fleet連携</p> <p style="font-size: 8px;">Fleetで作成されたルートの始点を積込地点、終点を荷降地点として紐づけ、走路を作成します。ルートが設定されていない場合は、積込地点と荷降地点を直線で結んだ走路を自動作成します。</p> <p>積込地点 * 積込地点1</p> <p>荷降地点 * 荷降地点1</p> <p>ルート ルート1</p> <p style="text-align: center; background-color: #0070c0; color: white; padding: 2px;">次へ</p> </div> <div data-bbox="1142 692 2197 1197" style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #333; color: white;"> <p>SimulationとFleet情報の紐づけ ✕</p> <p>Simulationの走路とFleetの作業地点の紐づけ登録を行う機能です。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">Simulation</th> <th colspan="3">Fleet</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>走路</td> <td>積込地点*</td> <td>荷降地点*</td> <td>ルート</td> </tr> <tr> <td>走路1</td> <td style="border: 1px solid red;">積込地点1</td> <td style="border: 1px solid red;">荷降地点1</td> <td style="border: 1px solid red;">ルート1</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center; background-color: #008000; color: white; padding: 5px; margin-top: 10px;">保存</p> </div> </div> <div data-bbox="1142 1203 2197 1289" style="background-color: #0070c0; color: white; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>Fleet information is automatically linked when creating a runway using "Fleet to Runway Linkage". 「Fleetから走路連携」による走路作成時にFleet情報が自動で紐づけされる</p> </div>	Simulation	Fleet			走路	積込地点*	荷降地点*	ルート	走路1	積込地点1	荷降地点1	ルート1
Simulation	Fleet													
走路	積込地点*	荷降地点*	ルート											
走路1	積込地点1	荷降地点1	ルート1											

NO.	対象機能	概要												
6	建機Simulation (機能改善) [2/2]	<p data-bbox="622 395 2085 464">When a point that has already been linked to another runway is specified when linking a runway from Fleet Fleetから走路連携時にすでに他走路と紐づけ済みの地点を指定した場合</p> <div data-bbox="600 475 1854 975"> <p data-bbox="589 842 1256 911">Specify a location that has already been tied to another runway 他走路で紐づけ済みの地点を指定</p> <p data-bbox="1570 767 2197 836">Only "specified date" can be selected as the start condition. 開始条件は「指定日」のみ選択可能</p> </div> <div data-bbox="600 979 1384 1362"> <p data-bbox="607 983 1377 1050">SimulationとFleet情報の紐づけ Simulationの走路とFleetの作業地点の紐づけ登録を行う機能です。</p> <table border="1" data-bbox="607 1066 1377 1198"> <thead> <tr> <th>Simulation</th> <th colspan="2">Fleet</th> <th>ルート</th> </tr> <tr> <th>走路</th> <th>積込地点*</th> <th>荷降地点*</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>走路1</td> <td>積込地点1</td> <td>荷降地点1</td> <td>ルート1</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="1413 1062 2190 1203">[Notes] Existing identical points are shared when creating a runway, and the number of construction machines at the shared point is also combined. 走路作成時に既存の同一点を共有し、共有地点の建機台数も合算される</p> </div>	Simulation	Fleet		ルート	走路	積込地点*	荷降地点*		走路1	積込地点1	荷降地点1	ルート1
Simulation	Fleet		ルート											
走路	積込地点*	荷降地点*												
走路1	積込地点1	荷降地点1	ルート1											

NO.	対象機能	概要																																				
7	建機Simulation (機能改善)	<ul style="list-style-type: none"> 概要：日別稼働率画面でのFleet紐づけ処理を変更 詳細：Simulationの走路とFleetの積荷地点の紐づけ情報を活用し、日別稼働率画面での建機実績を紐づけるように変更されました。紐づけ情報が存在する場合はそれを優先し、ない場合は従来の自動ロジックで緯度経度などの情報を使用します。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>SimulationとFleet情報の紐づけ</p> <p>Simulationの走路とFleetの作業地点の紐づけ登録を行う機能です。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">Simulation</th> <th colspan="2" style="width: 50%;">Fleet</th> <th style="width: 25%;">ルート</th> </tr> <tr> <th>走路</th> <th>積込地点*</th> <th>荷降地点*</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>走路1</td> <td>忠節河川敷</td> <td>安八SIC残土置場</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> </div> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;">If there is no tying information 紐づけ情報が無い場合</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>積込場 走路1</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>稼働率</th> <th>土量</th> <th>周回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運行管理用 ダンプ_2</td> <td>38%</td> <td>22 m³</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>積込機(PC200) 個別積込</td> <td>55%</td> <td>55 m³</td> <td></td> </tr> <tr> <td>運行管理用 ダンプ_3</td> <td>35%</td> <td>11 m³</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>運行管理用 ダンプ_4</td> <td>34%</td> <td>11 m³</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>運行管理用 ダンプ_1</td> <td>34%</td> <td>11 m³</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> </div> <p style="font-size: x-small; margin-top: 10px;">Based on the information linking the runway to the loading/unloading point, link the dump/excavator results on the daily utilization screen. 走路と積込地点/荷降地点の紐づけ情報をもとに、日別稼働率画面でダンプ/ショベルの実績を紐づける</p> <p style="font-size: x-small; margin-top: 10px;"><Notes> The target of the linking process is the first loading and unloading point of each day of the Fleet history. 紐づけ処理の対象は、Fleet実績のそれぞれの日の最初の積込・荷下履歴の地点で紐づけられる</p> <p style="font-size: x-small; margin-top: 10px;">Tie in dump/excavator results in the daily utilization rate screen with conventional automatic logic (latitude and longitude). 従来の自動ロジック(緯度経度)で日別稼働率画面のダンプ/ショベルの実績を紐づける</p>	Simulation	Fleet		ルート	走路	積込地点*	荷降地点*		走路1	忠節河川敷	安八SIC残土置場			稼働率	土量	周回数	運行管理用 ダンプ_2	38%	22 m ³	4	積込機(PC200) 個別積込	55%	55 m ³		運行管理用 ダンプ_3	35%	11 m ³	2	運行管理用 ダンプ_4	34%	11 m ³	2	運行管理用 ダンプ_1	34%	11 m ³	2
Simulation	Fleet		ルート																																			
走路	積込地点*	荷降地点*																																				
走路1	忠節河川敷	安八SIC残土置場																																				
	稼働率	土量	周回数																																			
運行管理用 ダンプ_2	38%	22 m ³	4																																			
積込機(PC200) 個別積込	55%	55 m ³																																				
運行管理用 ダンプ_3	35%	11 m ³	2																																			
運行管理用 ダンプ_4	34%	11 m ³	2																																			
運行管理用 ダンプ_1	34%	11 m ³	2																																			

NO.	対象機能	概要
8	建機Simulation (機能改善) [1/3]	<ul style="list-style-type: none"> 概要：各積込場・荷降場ごとのFleet実績グラフ対応 詳細：Fleetの実績データを、全体の運搬量だけでなく各積込場・荷降場ごとの進捗グラフにも反映させる機能を追加しました。紐づけ情報を活用し、地点ごとの日次搬送土量を正確に集計・可視化することで、より詳細な予実管理が可能になります。なお、各積込場・荷降場ごとの進捗グラフにおいて、成行グラフは表示されません。 <div data-bbox="750 635 2049 1359"> <p>Progress graphs for each loading station/unloading station based on the information associated with the linkage. 紐づけ情報をもとに、各積込場/荷降場ごとに進捗グラフへ反映 ※ If the linkage information is not registered, it is not reflected in the progress graph. 紐づけ情報が未登録の場合、進捗グラフへ反映されない</p> </div>

NO.	対象機能	概要																				
8	建機Simulation (機能改善) [2/3]	<p data-bbox="577 400 1424 480">Reflection on the progress graph when sharing locations 地点共有時の進捗グラフへの反映</p> <div data-bbox="640 700 1370 1075"> <p>SimulationとFleet情報の紐づけ</p> <p>Simulationの走路情報とFleetの走路および作業地点を紐づけを行います ルート情報の紐づけは必須ではありません。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Simulation</th> <th colspan="2">Fleet</th> <th>ルート</th> </tr> <tr> <th>走路</th> <th>積込地点*</th> <th>荷降地点*</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>場内ルート</td> <td>積込地点1</td> <td>場内ルート_荷降場</td> <td>場内</td> </tr> <tr> <td>場外ルート</td> <td>積込地点1</td> <td>場外ルート_荷降場</td> <td>場外</td> </tr> <tr> <td>黒松中</td> <td>積込地点1</td> <td>荷降地点1</td> <td>黒松中</td> </tr> </tbody> </table> <p>保存</p> </div> <div data-bbox="1525 453 1832 1345"> <p>積込場 場外ルート、場内ルート、黒松中</p> <p>荷降場 場内ルート</p> <p>荷降場 場外ルート</p> <p>荷降場 黒松中</p> </div> <div data-bbox="1843 544 2096 603"> <p>「積込地点1」の Fleet積込履歴で集計</p> </div> <div data-bbox="1843 778 2150 837"> <p>「場内ルート_荷降場」の Fleet荷降履歴で集計</p> </div> <div data-bbox="1843 994 2150 1053"> <p>「場外ルート_荷降場」の Fleet荷降履歴で集計</p> </div> <div data-bbox="1843 1209 2096 1268"> <p>「荷降地点1」の Fleet荷降履歴で集計</p> </div>	Simulation	Fleet		ルート	走路	積込地点*	荷降地点*		場内ルート	積込地点1	場内ルート_荷降場	場内	場外ルート	積込地点1	場外ルート_荷降場	場外	黒松中	積込地点1	荷降地点1	黒松中
Simulation	Fleet		ルート																			
走路	積込地点*	荷降地点*																				
場内ルート	積込地点1	場内ルート_荷降場	場内																			
場外ルート	積込地点1	場外ルート_荷降場	場外																			
黒松中	積込地点1	荷降地点1	黒松中																			

NO.	対象機能	概要																
8	建機Simulation (機能改善) [3/3]	<p data-bbox="584 400 1435 475">Reflection on progress graph when temporary storage is set 仮置き場設定時の進捗グラフへの反映</p>  <p data-bbox="1227 901 1659 954">※走路1の荷降場と走路2の積込場を統合することで作成可能</p> <p data-bbox="1765 874 2056 981">持ち出し側の走路の「積込地点2」のFleet積込履歴で集計</p> <table border="1" data-bbox="725 1090 1496 1249"> <thead> <tr> <th>Simulation</th> <th colspan="3">Fleet</th> </tr> <tr> <th>走路</th> <th>積込地点*</th> <th>荷降地点*</th> <th>ルート</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>走路A</td> <td>積込地点1</td> <td>荷降地点A</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>走路B</td> <td>積込地点2</td> <td>荷降地点B</td> <td>なし</td> </tr> </tbody> </table> 	Simulation	Fleet			走路	積込地点*	荷降地点*	ルート	走路A	積込地点1	荷降地点A	なし	走路B	積込地点2	荷降地点B	なし
Simulation	Fleet																	
走路	積込地点*	荷降地点*	ルート															
走路A	積込地点1	荷降地点A	なし															
走路B	積込地点2	荷降地点B	なし															

